

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年2月16日

事業所名 ASIS

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	83%	17%	0%	0%		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	72%	28%	0%	0%		人数が多いプログラムではサブの講師が入れるよう、配置を工夫していきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	61%	28%	6%	6%	特にバリアフリーを必要としないので、よくわかりません。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100%	0%	0%	0%		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	22%	72%	6%	0%	学校で交流があるので、特にこちらでは必要ないと思います。	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94%	6%	0%	0%		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	83%	17%	0%	0%		気になる点があった場合、こまめに連絡を取っていくようにします。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	67%	33%	0%	0%	育児に関する助言が必要な年齢でもないのです。親の言うこと聞かないです。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	33%	56%	6%	6%	保護者同士の交流は、あまり好まない方もいるので、よくわかりません。	今後、年に3回の保護者会を実施する予定です。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83%	17%	0%	0%		保護者様から「言いやすい・話しやすい」環境を整えていきます。日々の活動報告の中でも、保護者に寄り添えるような言葉かけをしていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	89%	11%	0%	0%		LINEやメール、電話などのツールも有効活用していきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	94%	6%	0%	0%		ホームページで最新の情報をアップしていきます。
	14 個人情報に十分注意しているか	89%	11%	0%	0%		1人ずつの個人ファイルを鍵付きキャビネットに保管し、細心の注意を払っております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	78%	22%	0%	0%		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	44%	50%	0%	6%	よくわかりません。階段の場所や、ベランダの避難はしごの位置は知っているように思います。	今後、定期的に訓練を取り入れていきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	72%	28%	0%	0%		楽しく、充実感のあるプログラムや対応ができるよう、子どもたちの意見を積極的に聞いていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	78%	22%	0%	0%		保護者の方のご意見をいただきやすい環境をつくり、満足していただけるよう努めていきます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。